

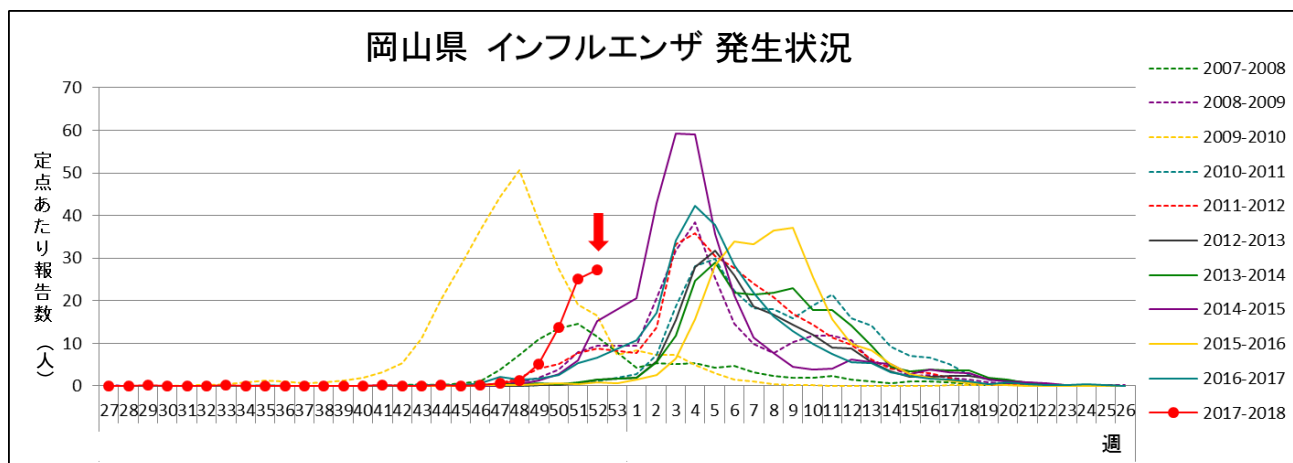
インフルエンザ週報 2017年 第52週 (12月25日～12月31日)

岡山県は『インフルエンザ注意報』発令中です。

【お知らせ】 次週、2018年第1週(1/1～1/7)のインフルエンザ週報は、
1月15日(月)にホームページへ掲載いたします。

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で2,286名(定点あたり27.21人)の報告がありました。(84定点医療機関報告)
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。
- インフルエンザによる入院患者22名の報告がありました。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で2,286名(定点あたり25.19 → 27.21人)の報告があり、前週とほぼ同数でした。岡山県は、12月7日に「インフルエンザ注意報」を発令し、広く注意を呼びかけています。地域別では、倉敷市(58.13人)、備中地域(33.83人)、真庭地域(28.67人)の順で定点あたり報告数が多くなっています。倉敷市、備中地域では、発生レベル3が継続しています。また、岡山市(19.00人)、備北地域(20.83人)、真庭地域及び美作地域(15.70人)に加えて、新たに備前地域(10.93人)が発生レベル2となりました。全ての地域が発生レベル2以上となり、県内全域で急速に流行が拡大しています。

多くの学校等では新学期が始まり、集団生活の中で感染の機会が増加しますので、ひきつづき感染予防に努めましょう。また、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

**◆インフルエンザは流行期に入っています。
感染予防に努めましょう。**

【 予 防 】

- * 外出後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- * 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- * 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- * 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

【 かかったかな? という時には 】

- * 早めに医療機関を受診しましょう。
- * 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。
- * 周りの人にうつさないように、[『咳エチケット』](#)を心がけましょう。

1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

| 地域名 | 発生状況 | | 推移 | 地域名 | 発生状況 | | 推移 |
|-------|-------|-------|----|-----|-------|-------|----|
| 岡山県全体 | 患者数 | 2,286 | ➡ | 備 中 | 患者数 | 406 | ➡ |
| | 定点あたり | 27.21 | | | 定点あたり | 33.83 | |
| 岡山市 | 患者数 | 418 | ➡ | 備 北 | 患者数 | 125 | ➡ |
| | 定点あたり | 19.00 | | | 定点あたり | 20.83 | |
| 倉敷市 | 患者数 | 930 | ➡ | 真 庭 | 患者数 | 86 | ➡ |
| | 定点あたり | 58.13 | | | 定点あたり | 28.67 | |
| 備 前 | 患者数 | 164 | ➡ | 美 作 | 患者数 | 157 | ➡ |
| | 定点あたり | 10.93 | | | 定点あたり | 15.70 | |

【記号の説明】 前週からの推移
 ↑：大幅な増加 ➡：増加 ➡：ほぼ増減なし ↓：大幅な減少 ↓：減少
 大幅：前週比 100%以上の増減 増加・減少：前週比 10～100%未満の増減

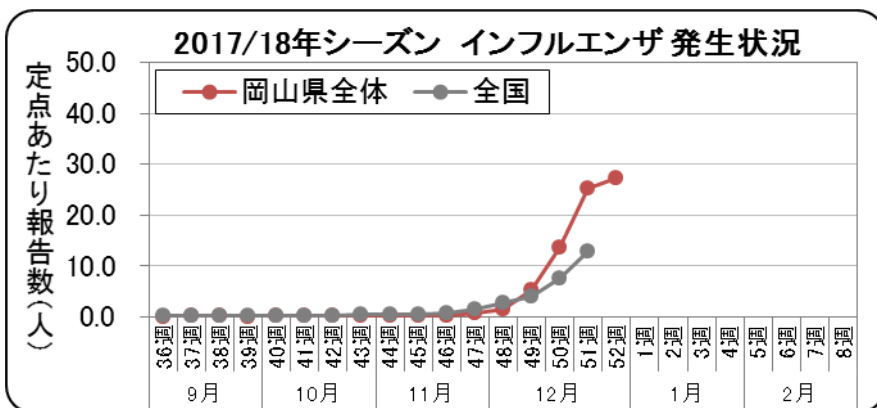
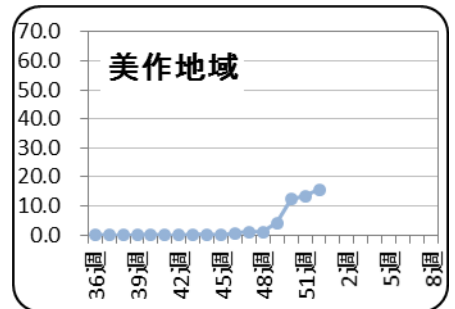
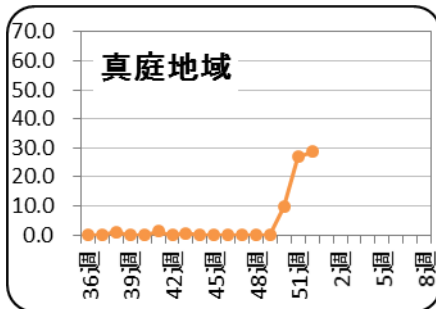
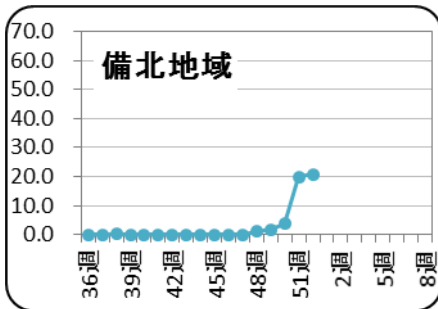
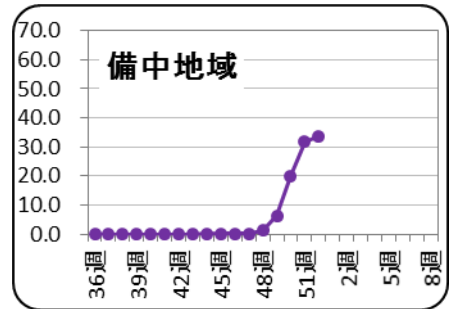
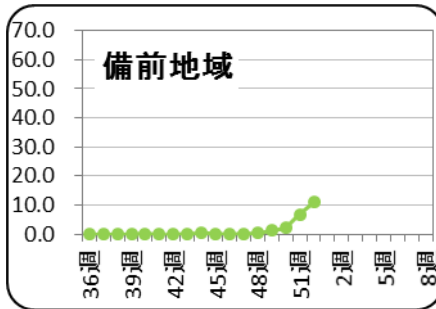
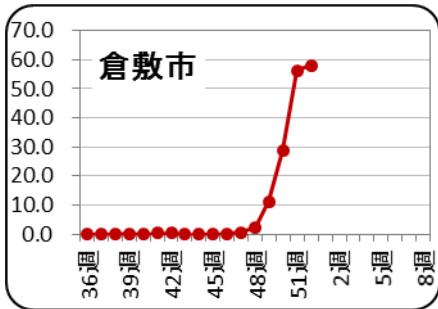
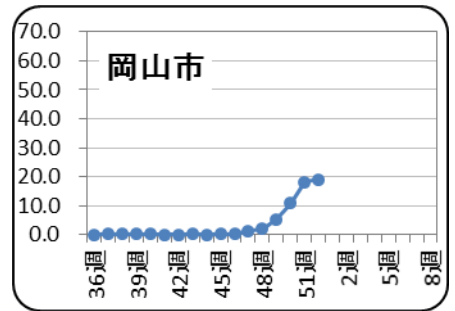
インフルエンザ感染症マップ



<インフルエンザ発生レベル 基準>

| レベル3 | | レベル2 |
|-------|-------|----------------|
| 開始基準値 | 終息基準値 | 基準値 |
| 30 | 10 | 10 以上 30 未満 |

| レベル1 | 報告なし |
|--------------|------|
| 基準値 | 基準値 |
| 0 < 10 未満 | 0 |

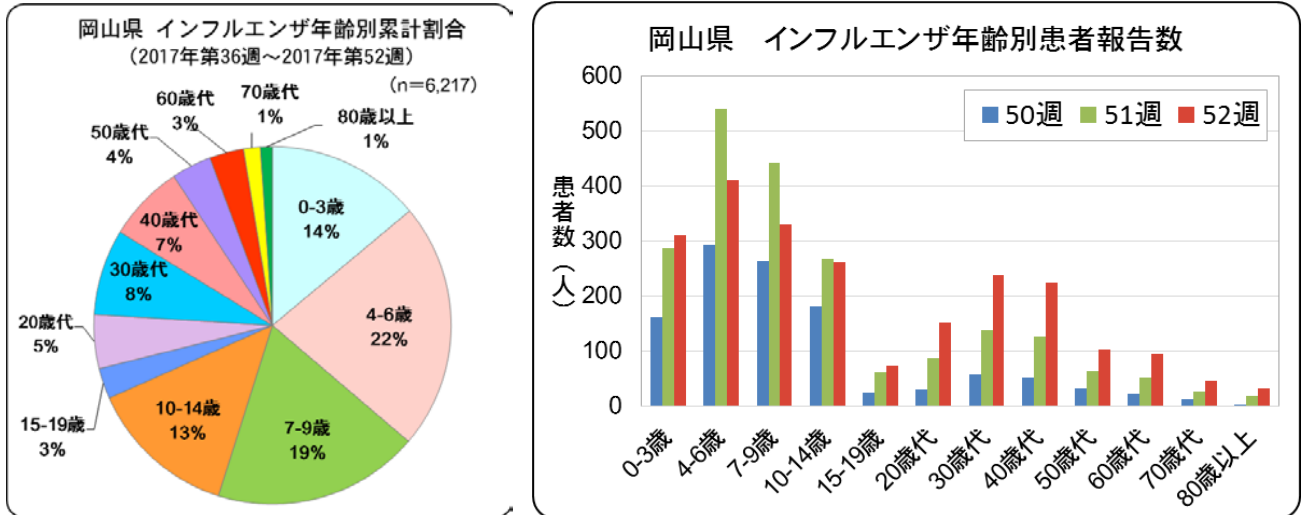


全国集計第51週（12/18～12/24）速報値によると、全国の定点あたり報告数は12.87人となり、前週（7.40人）より増加しました。都道府県別では、宮崎県（26.03人）、長崎県（25.57人）、岡山県（25.19人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、全都道府県で前週の報告数よりも増加がみられました。

[インフルエンザの発生状況について](#)
 （厚生労働省）

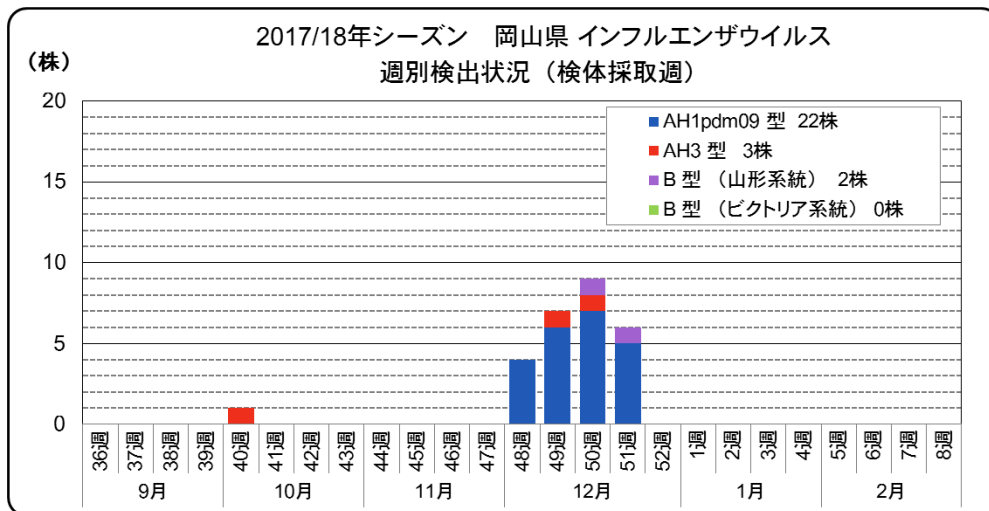
2. 年齢別発生状況

今シーズンの年齢別累計割合は、4-6歳 22%、7-9歳 19%、0-3歳 14%の順で高くなっています。週別の患者報告数をみると、20歳以上の成人の増加が目立ちます。

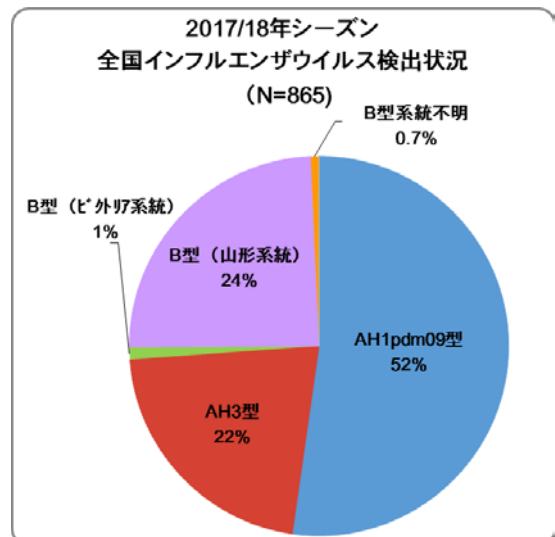


3. インフルエンザウイルス検出状況

第52週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、ありませんでした。今シーズン、これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは27株で、その内訳は、AH1pdm09型 22株、AH3型 3株、B型（山形系統）2株となっています。

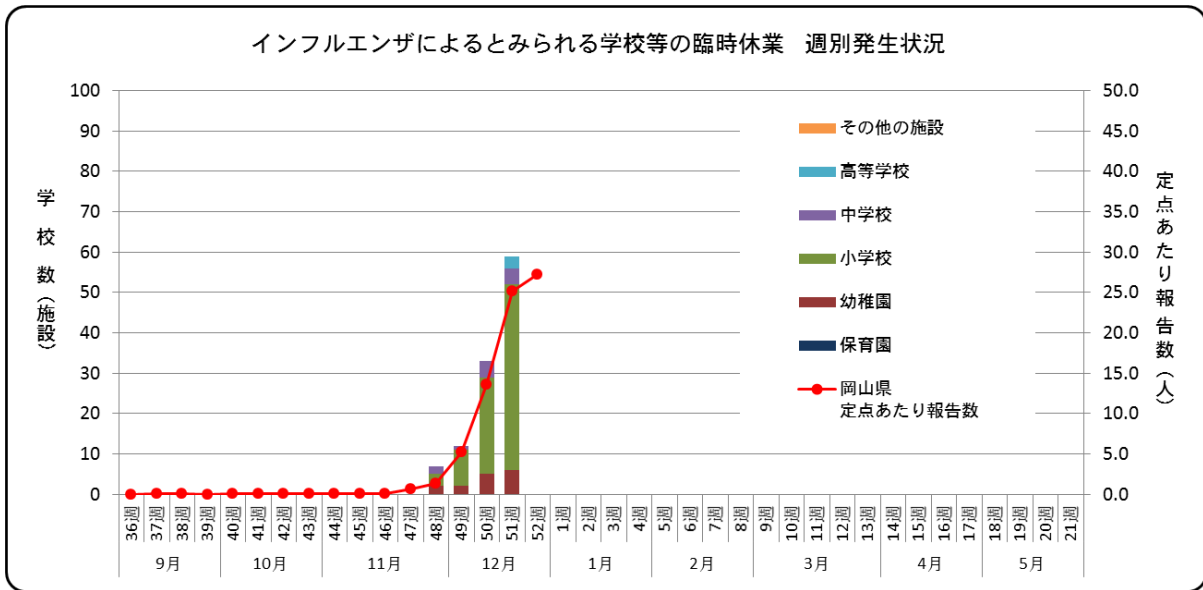


今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09型 52%、AH3型 22%、B型 25.7%〔山形系統 24%・ビクトリア系統 1%・系統不明 0.7%〕となっています。(12月27日現在)



4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

| 地域名* | 有症者数 | | うち欠席者数 | | 施設数合計 | | 休園・休校数 | | 学年閉鎖施設数 | | 学級閉鎖施設数 | | 初発年月日 |
|-------|------|------|--------|------|-------|-----|--------|----|---------|----|---------|----|-----------|
| | 今週 | 累計 | 今週 | 累計 | 今週 | 累計 | 今週 | 累計 | 今週 | 累計 | 今週 | 累計 | |
| 岡山県全体 | 0 | 1782 | 0 | 1480 | 0 | 111 | 0 | 3 | 0 | 23 | 0 | 85 | H29.11.27 |
| 岡山市 | 0 | 363 | 0 | 267 | 0 | 23 | — | — | 0 | 2 | 0 | 21 | H29.11.27 |
| 倉敷市 | 0 | 831 | 0 | 705 | 0 | 44 | — | — | 0 | 3 | 0 | 41 | H29.11.27 |
| 備前地域 | 0 | 53 | 0 | 46 | 0 | 5 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | H29.12.13 |
| 備中地域 | 0 | 302 | 0 | 265 | 0 | 22 | 0 | 1 | 0 | 6 | 0 | 15 | H29.12.5 |
| 備北地域 | 0 | 40 | 0 | 38 | 0 | 4 | — | — | 0 | 3 | 0 | 1 | H29.12.4 |
| 真庭地域 | 0 | 35 | 0 | 31 | 0 | 2 | — | — | 0 | 2 | — | — | H29.12.18 |
| 美作地域 | 0 | 158 | 0 | 128 | 0 | 11 | 0 | 1 | 0 | 6 | 0 | 4 | H29.12.4 |

2) 臨時休業施設数の内訳

第52週：0施設

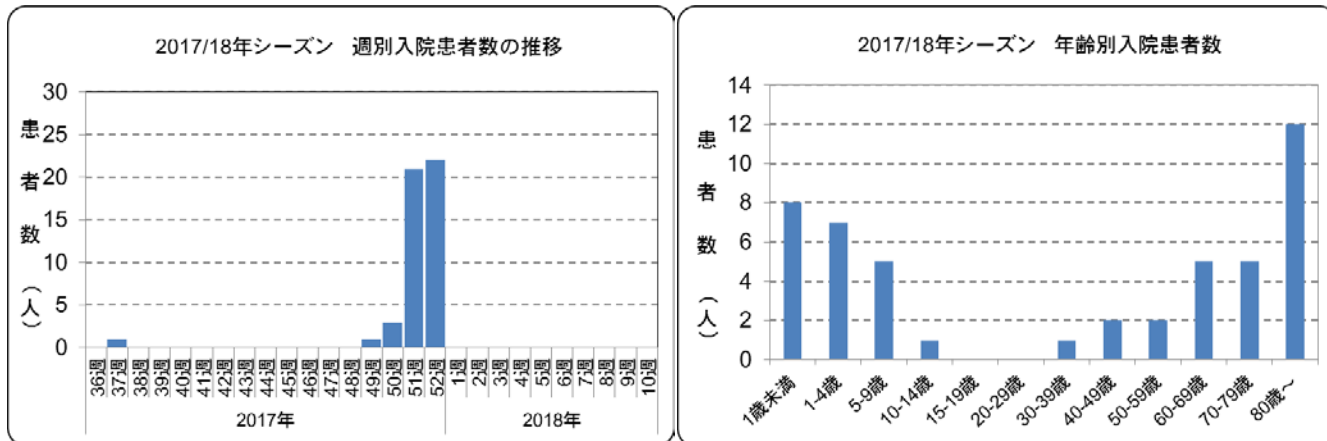
累計：111施設

| 施設数 | 保育所 | | 幼稚園 | | 小学校 | | 中学校 | | 高等学校 | | その他 | |
|-----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|------|----|-----|----|
| | 今週 | 累計 | 今週 | 累計 | 今週 | 累計 | 今週 | 累計 | 今週 | 累計 | 今週 | 累計 |
| 施設数 | — | — | 0 | 15 | 0 | 82 | 0 | 11 | 0 | 3 | — | — |

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、22 名（1 歳未満 2 名、1-4 歳 4 名、5-9 歳 1 名、30-39 歳 1 名、40-49 歳 1 名、50-59 歳 2 名、60-69 歳 1 名、70-79 歳 3 名、80 歳以上 7 名）の報告がありました。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうととしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



【第 52 週 入院患者報告数】

| 年齢 | 1 歳未満 | 1~4 歳 | 5~9 歳 | 10~14 歳 | 15~19 歳 | 20~29 歳 | 30~39 歳 | 40~49 歳 | 50~59 歳 | 60~69 歳 | 70~79 歳 | 80 歳以上 | 計* |
|------------------|-------|-------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|----|
| 入院患者数 | 2 | 4 | 1 | | | | 1 | 1 | 2 | 1 | 3 | 7 | 22 |
| ICU 入室 * | | | | | | | | | | 1 | 2 | | 3 |
| 人工呼吸器の利用 * | | | | | | | | | | | | | |
| 頭部 CT 検査(予定含) * | | 1 | | | | | 1 | | | 1 | 1 | | 4 |
| 頭部 MRI 検査(予定含) * | | | 1 | | | | 1 | | | 1 | | | 3 |
| 脳波検査 (予定含) * | | | | | | | | | | | | | |
| いずれにも該当せず | 2 | 3 | | | | | | 1 | 2 | | 1 | 7 | 16 |

* 重複あり

【2017 年 9 月 4 日以降に入院した患者の累計数】

| 年齢 | 1 歳未満 | 1~4 歳 | 5~9 歳 | 10~14 歳 | 15~19 歳 | 20~29 歳 | 30~39 歳 | 40~49 歳 | 50~59 歳 | 60~69 歳 | 70~79 歳 | 80 歳以上 | 計* |
|------------------|-------|-------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|----|
| 入院患者数 | 8 | 7 | 5 | 1 | | | 1 | 2 | 2 | 5 | 5 | 12 | 48 |
| ICU 入室 * | | 1 | | | | | | | | 1 | 2 | | 4 |
| 人工呼吸器の利用 * | | | | | | | | | | | | | |
| 頭部 CT 検査(予定含) * | 1 | 3 | | | | | 1 | | | 1 | 1 | 2 | 9 |
| 頭部 MRI 検査(予定含) * | 1 | 2 | 1 | | | | 1 | | | 1 | | 1 | 7 |
| 脳波検査 (予定含) * | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| いずれにも該当せず | 6 | 4 | 4 | 1 | | | | 2 | 2 | 4 | 3 | 10 | 36 |

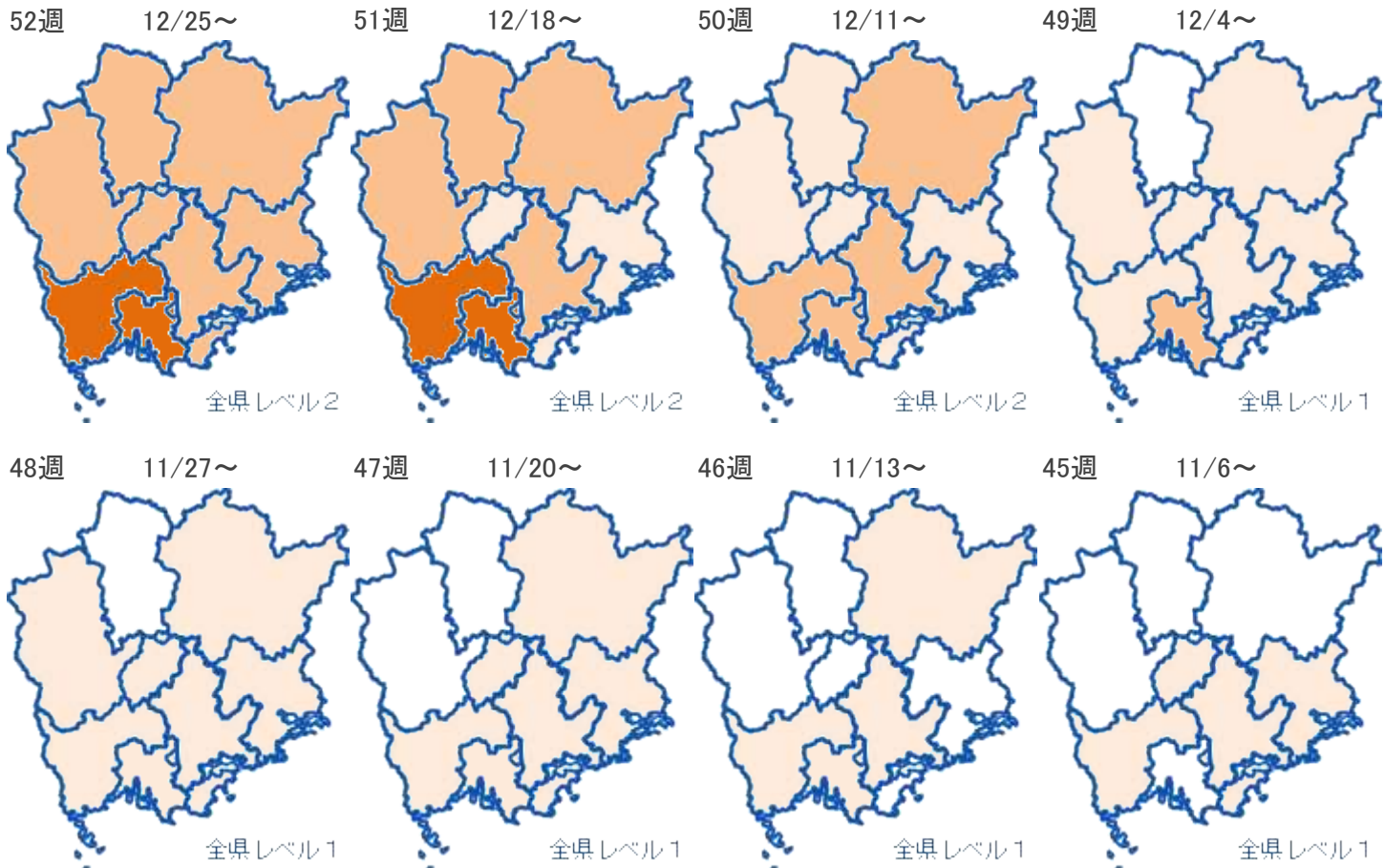
* 重複あり



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2017年 52週

2018年1月5日

12:50:22



インフルエンザ

| レベル3 | | レベル2 | レベル1 | 報告なし |
|-------|-------|----------------|--------------|------|
| 開始基準値 | 終息基準値 | 基準値 | 基準値 | 基準値 |
| 30 | 10 | 10 以上 30 未満 | 0 < 10 未満 | 0 |

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。